

DGGE Marker

本品は、DGGE (変性剤濃度勾配ゲル電気泳動)用の DNA マーカーです。
各フラグメントの片方の末端には GC クランプが付加されており、DGGE で分離・検出することができます。

| Code No. | 製品名 | 包装単位 | 希望納入価格 | 概要 (濃度) |
|------------------------|--------------------------------|--|----------------------|-------------------------------------|
| 314-06413 312-06414 | DGGE Marker I (5 fragments) | 150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用) | ¥ 16,000 ¥ 56,000 | 細菌 16S rDNA 用 (50 ng/5 μ l) |
| 317-06403 315-06404 | DGGE Marker II (10 fragments) | 150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用) | ¥ 20,000 ¥ 70,000 | 細菌 16S rDNA 用 (100 ng/5 μ l) |
| 311-06923 319-06924 | DGGE Marker III (10 fragments) | 150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用) | ¥ 20,000 ¥ 70,000 | 細菌 16S rDNA 用 (100 ng/5 μ l) |
| 318-06933 316-06934 | DGGE Marker IV (8 fragments) | 150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用) | ¥ 15,500 ¥ 54,500 | 糸状菌 18S rDNA 用 (80 ng/5 μ l) |
| 315-06943 313-06944 | DGGE Marker V (9 fragments) | 150 μ l (30 回用) 150 μ l \times 5 (150 回用) | ¥ 16,000 ¥ 56,000 | 線虫 18S rDNA 用 (90 ng/5 μ l) |

【形 状】 10mM Tris-HCl(pH8.0), 10mM EDTA(pH8.0),
0.025% Bromophenol Blue, 35% Glycerol

【特 長】

【保存条件】 -20 $^{\circ}$ C

【備 考】 本品には Loading Buffer が予め添加されているので、
ゲルにそのままアプライすることができます。検出は
SYBRTM Gold, SYBRTM Green I または臭化エチジウム
で行えます。

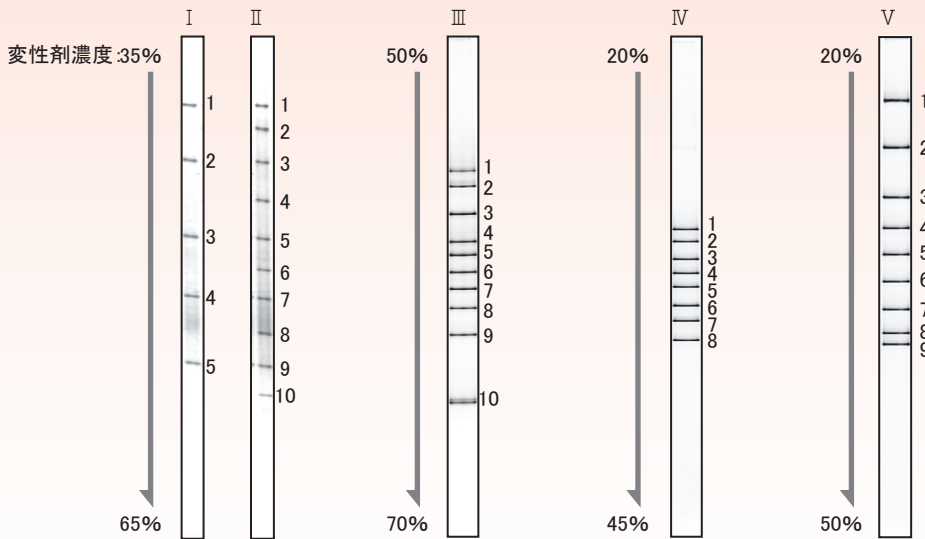
- 他のDGGE 解析結果とのデータ比較が可能になる。
- 変性剤濃度勾配の具合など、DGGE 解析用ゲルの評価が可能になる。
- DGGE 解析そのものの評価が可能になる。

DGGE Marker III, IV, V は、国立研究開発法人農業環境技術研究所が、農水省受託プロジェクト「土壤微生物相の解明による土壤生物性の解析技術の開発」において、土壤中の細菌・糸状菌・線虫相を解析するために開発したものです。土壤からの DNA 抽出、PCR、DGGE 等の分析条件の詳細については、土壤微生物学会誌「土と微生物」Vol.62, No.1 (2008年4月)をご参照下さい。

使用例

本品 5 μ l を下記条件で泳動し、
SYBRTM Gold で検出した。
装置は DCode システム (BIO-RAD)
を使用した。

<注意>
DGGE Marker の泳動パターンは、
電圧や泳動時間、温度、変性剤や
アクリルアミドの濃度等、泳動条件に
よって異なる場合があります。



| | | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| アクリルアミドゲル | 8 % | 6 % | 7 % | 6 % |
| 変性剤濃度 | 35→65 % | 50→70 % | 20→45 % | 20→50 % |
| 定電圧 | 120 V | 50 V | 50 V | 75 V |
| 泳動時間 | 8 時間 | 18 時間 | 20 時間 | 16 時間 |
| 温度 | 60 $^{\circ}$ C | 58 $^{\circ}$ C | 60 $^{\circ}$ C | 60 $^{\circ}$ C |

製造元 株式会社ニッポンジーン

表示価格は希望納入価格 (税別) です。(2024年4月更新)

〒930-0834 富山市問屋町二丁目7番18号
TEL: 076-451-6548 FAX: 076-451-6547
URL: <https://www.nippongene.com>

販売元 富士フイルム 和光純薬株式会社

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL : 06-6203-3741 (代表)
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL : 03-3270-8571 (代表)
フリーダイヤル 0120-052-099 フリーファックス 0120-052-806

日本の土壌に最適化した核酸抽出試薬

土壌からの RNA 抽出キット

ISOIL for RNA

50 回用 48,000 円 Code No. 312-07411

試薬による溶菌作用と、ビーズによる物理的破碎*を併せることで強力に微生物を破碎します。また、抽出液にフッ素化合物を添加することでRNAを効率よく抽出できます。

夾雑物質を効果的に除去できる精製プロトコルの採用により、簡便にRNAを精製することが可能で、得られた土壌RNAはRT PCR-DGGE解析やRT real-time PCRなどに適しています。

* ビーズによる破碎にはビーズ式破碎装置を使用します。

【特長】

- 火山灰土壌(黒ボク土など)に対応
- 高純度 RNA が抽出可能
- 約 4 時間の操作時間

土壌からの DNA 抽出キット

用途にあったものを
3 種類からお選び下さい！

【共通の特長】

- 火山灰土壌(黒ボク土など)に対応
- 高純度 DNA が抽出可能
- 得られた土壌 DNA は PCR や制限酵素反応に直接使用できる

ISOIL

50 回用 30,000 円 Code No. 316-06211

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 → 物理的せん断を受けないため
高分子 DNA の抽出が可能

- 約 2 時間で土壌 DNA が抽出できます。
- スケールアップが容易です。

用途 メタゲノムライブラリーの構築など遺伝子資源としての利用



ISOIL for Beads Beating

50 回用 37,000 円 Code No. 319-06201

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 + ビーズによる物理的な菌体破碎 → 強固な細胞壁を持つ微生物からも抽出できるため
実際の土壌微生物群集構造を反映した土壌 DNA の抽出が可能

- 最短 40 分で土壌 DNA が抽出できます。
- 高収量が期待できます。

*アロフェン質が非常に多い土壌からDNAを抽出する場合、オプションバッファー「Lysis Solution BB SP1」(別売:Code No.313-06221)を使用することでDNA抽出量が増加します。

*ビーズによる破碎にはビーズ式破碎装置を使用します。

用途 PCR-DGGE 解析を用いた土壌微生物の群集構造解析、土壌診断、土壌 DNA の定量による土壌バイオマスの推定など

ISOIL Large for Beads ver.2

8 回用 28,000 円 Code No. 312-06791

抽出 界面活性剤による化学的な溶菌 + ビーズによる物理的な菌体破碎 + 多量サンプル (5g) → 多めのサンプルや DNA 含有量が少ないサンプルを
スケールアップすることで効率よく抽出が可能

- 再精製やスケールアップ (20 g まで) のための 2 つのオプションプロトコルもあります。
- より高純度な土壌 DNA を得るための再精製が可能です。

*ビーズによる破碎にはボルテックスを使用します。

用途 PCR-DGGE 解析を用いた土壌微生物の群集構造解析、土壌診断、土壌 DNA の定量による土壌バイオマスの推定など